

## 中国美术学院で日本人初の書道学部の博士号を習得！

2000年、佐賀県日中友好協会の中国留学支援活動で、中国杭州市にある中国美术学院  
中国の数ある美术学院の中でも、北京の中央美术学院と双璧をなす美术学院 に留学され  
ました野田 悟さんが、日本人として初の『書道学部博士号』を習得されました。



2000年から2年間の進修生、3年間の  
進士課程、4年間の博士課程を修了され、  
今年度32名の博士修了生の中から5名  
の優秀博士論文の中に選ばれ、更に6月2  
5日の卒業式において、初の外国人による  
大学院生代表挨拶の榮譽を任されました。

野田 悟さん、晴れの卒業記念撮影

日中の書道研究の中でも印学（文献学分野）の研究が少ないことに着目され、『吾術とそ  
の<学古編>の研究』を論文のテーマに選ばれました。



博士学位証書

『私は、この論文の研究に、現地考察、様々な文献収集  
に困難を伴いましたが、多くの方の手助けによりたくさ  
んの新発見をすることができました。

今改めて思うことに、10年前の鳥井さん、唐さん  
との出会いから道が開けていくことが出来たと思います。

書面にて感謝を兼ね、中国美术学院博士課程を無事修  
了したことを報告申し上げます。』

- 野田 悟



喜びのお父さんと記念撮影

佐賀県日中友好協会といたしましても、これから中国留学を希望している若い人  
たちの大きな励みとなり、大変喜ばしく名誉なことだと思っています。

野田さん『ご卒業おめでとうございます！』